

府中市 -Fuchu city-

持続可能な地域公共交通ネットワークを支える
地区内交通手段やモビリティハブの検討

都市整備部計画課交通企画担当主査
山下部 裕太

1 概要

府中市 -FUCHU CITY-

人口：約26万人 昼間人口：約25万人
夜間人口：約26万人
面積：29.43km

市内に鉄道駅が14駅
新宿から京王線で約20分
市民協働都市宣言(平成26年)



全国的な動向

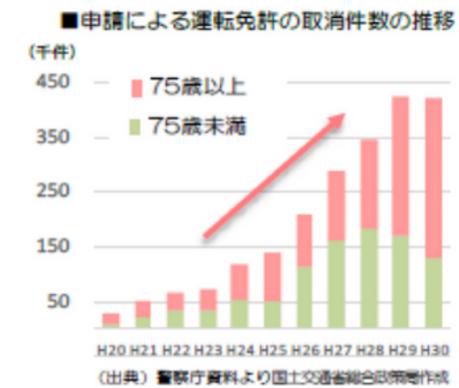
国：人口減少の本格化
→公共交通の維持確保が厳しい
⇔高齢者の移動手段の確保が課題

市：地域にとって望ましい公共交通の姿を示す
地域公共交通計画を策定（令和5年度）

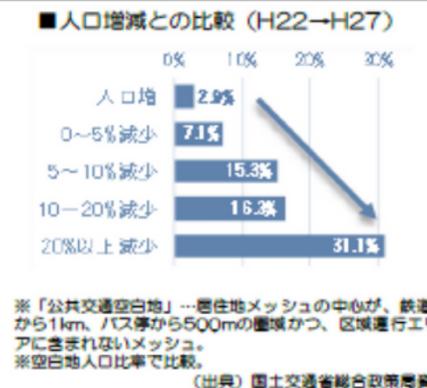
持続可能な地域公共交通
ネットワークの構築を目指す

課題1

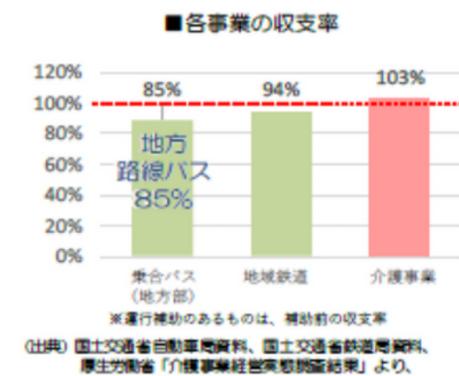
免許返納は年々増加



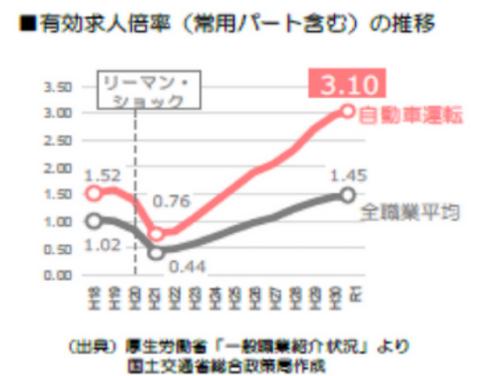
人口減少地域ほど公共交通空白地の割合が高い



乗合バス事業の収支は赤字構造



自動車運転事業の人手不足



府中市の課題

(1) 市中心部への移動に関する課題

- 課題1 鉄道・路線バス・コミュニティバスの重複解消に向けた役割分担が必要
- 課題2 移動ニーズの多様化に合わせたコミュニティバスの見直しが必要
- 課題3 中心市街地内の回遊性を高めるための検討が必要

(2) 地区内の移動に関する課題

- 課題4 日常生活圏内の公共交通の利便性が低い地域が存在
- 課題5 交通弱者の日常生活を支える交通サービスが必要
- 課題6 市縁辺部を中心に公共交通空白・不便地域が点在

(3) 地区間・市内外の移動に関する課題

- 課題7 最寄り駅まで公共交通で便利に移動しにくい地域が存在
- 課題8 市縁辺部において、隣接市の商業施設までの交通サービスが不十分
- 課題9 広範囲から利用が見込まれる施設が市中心部以外にも立地

(4) 公共交通の利用環境に関する課題

- 課題10 鉄道駅のバリアフリー化やバスの待合環境などの改善が必要
- 課題11 利便性向上に向けた情報集約やデジタル技術活用の検討が必要
- 課題12 脱炭素社会の実現に向けた取組の検討が必要
- 課題13 自転車の利用環境の改善に向けた取組の検討が必要

課題2

→ 交通事業者だけでは特に解決が難しい課題

誰もが自由に移動ができる



まちづくりと連携した

持続可能な地域公共交通

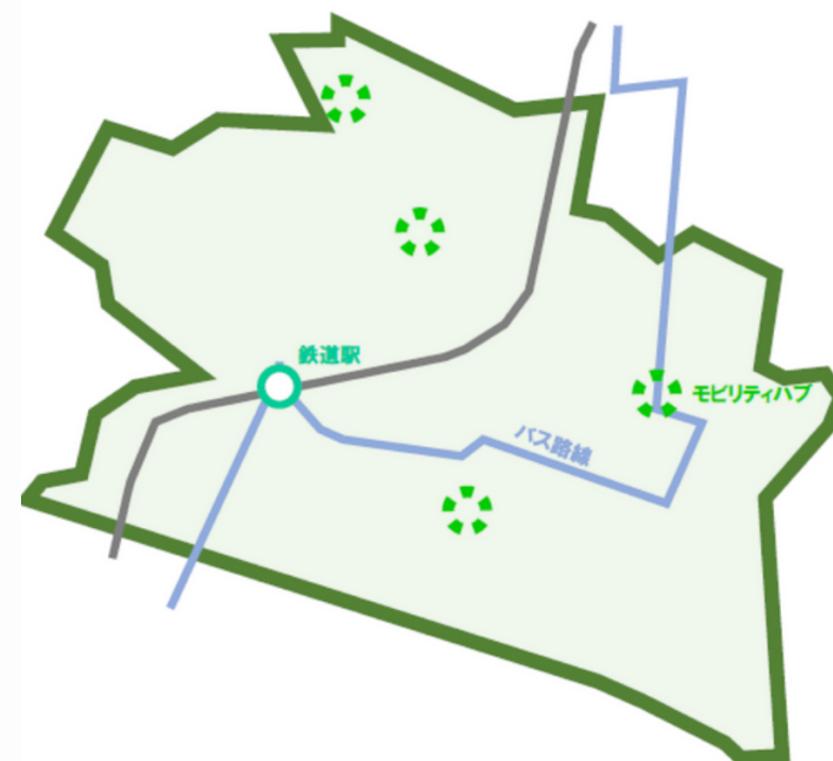
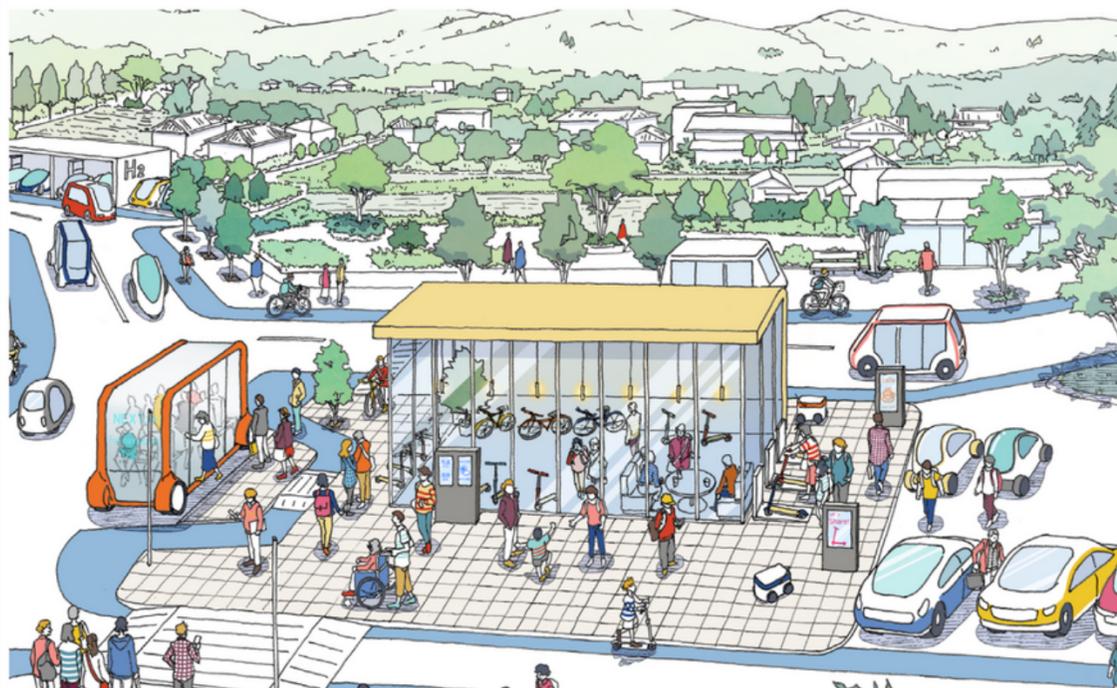


目標

- 1 市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保
- 2 地区内における生活・移動をより便利にする
- 3 地区間や市内外への移動の利便性を維持向上する
- 4 年齢やライフステージ・身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする
- 5 誰もが安心・快適に移動できるようにする
- 6 交通サービスを将来に渡り提供できるようにする

地域公共交通ネットワークの再編 (地区内交通手段の在り方検討)

地域公共交通ネットワークの再編において、日常生活圏内の交通弱者の移動等に課題がある地域については、府中市地域公共交通協議会の意見を踏まえ、地区内交通手段の在り方を検討します。



モビリティハブ整備の検討

効率的な地域公共交通ネットワークに必要な場合は、日常生活圏域において、人が集まるスポット(集合住宅、商業施設、文化センター、公園など)でのモビリティハブ整備を検討します。

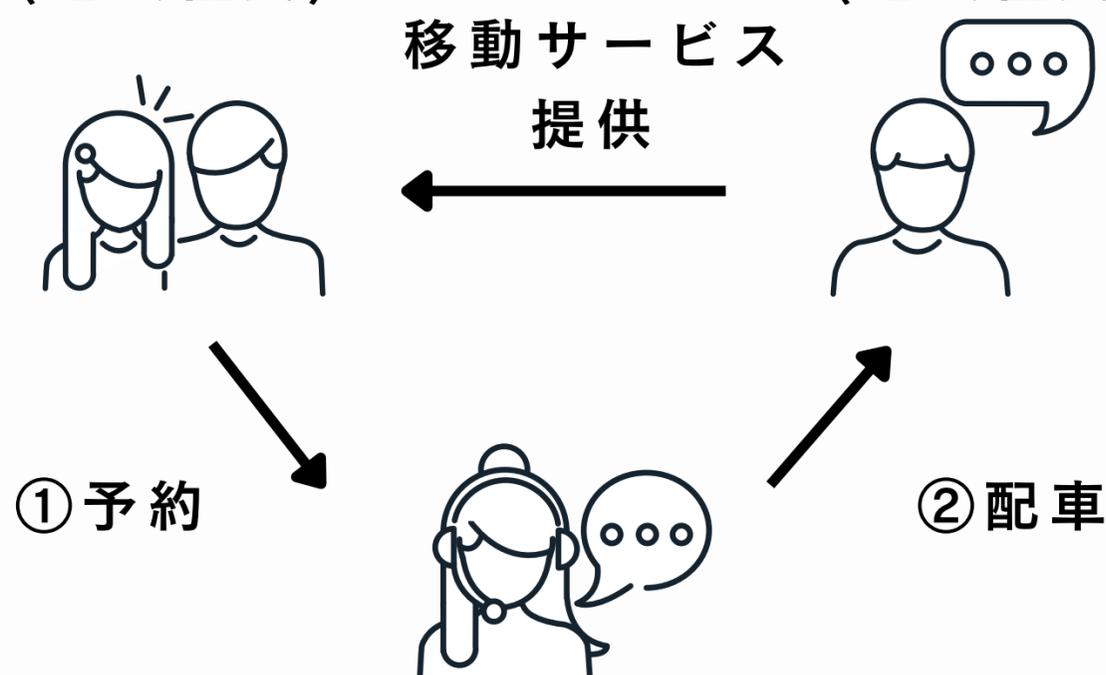
多様な輸送資源の活用検討

日常生活圏内の公共交通の利便性や交通弱者の移動に課題がある地域については、市内で提供されている施設送迎バスや福祉有償運送、シェアサイクルなど、多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。



利用者
(地域住民)

運転手
(地域住民)



予約配車担当(NPO等)

移動手段の検討における市民協働の促進

買い物などを行う場合に、地区内のきめ細かい交通へのニーズが高い地域で、コミュニティバスなどでは当該ニーズに対応できない場合は、ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。

市が期待すること

5期待

交通事業者・市民との協働による 地区内交通手段の検討

- 既存の公共交通との協働による細かい移動への対応
- 地区内商業施設などとの協力による新たな移動手段の創出

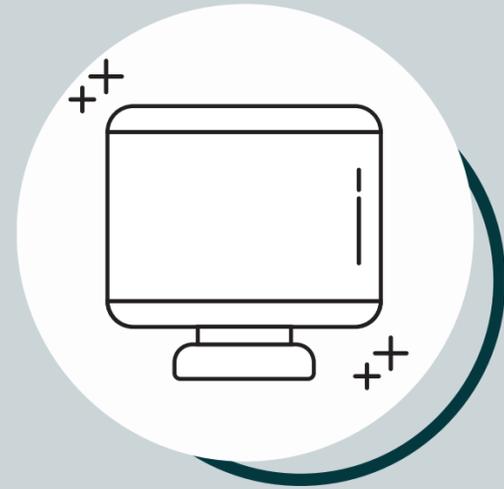
モビリティハブの整備と 地区内経済の活性化

- 敷地内への駐輪場やバス停設置協力とモビリティハブ化による経済活性化など協力者側のメリットの創出

提供可能なリソース



市民の移動実態や公共交通の利用に関するアンケート調査の結果等の**情報を提供**します



市の広報誌などで事業**情報を発信**します



市との連携事業として積極的に周知し**信頼性の向上**に努めます



必要に応じて市内の交通事業者との**連携を支援**します

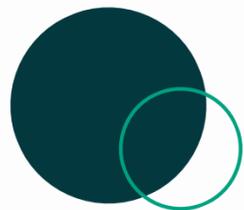
主な規制：道路運送法…旅客自動車運送事業（許可制）＝路線バス、タクシー、貸切バスなど
自家用有償旅客運送（登録制）＝市町村又はNPO等の空白地OR福祉輸送
道路運送法の規定範囲外⇒許可・登録を要しない輸送（≒無償／ボランティア輸送）

地区内交通手段の創出

- 市が中心となって交通事業者と協議する地域公共交通会議の合意が必要
- 実証運行の場合であっても、道路運送法第21条の許可が必要
- 市は既にコミュニティバス事業による財政負担が増加しており、原則、新たな運行に関する予算措置は難しい

モビリティハブの整備

- 民有地への整備となることから、当該地の所有者の協力が必要
- 駐輪場事業者やバス会社などの協力が必要
- 現時点では、モビリティハブの整備方針等がないため、提案内容をうけ、市がスキームを検討



地区内交通手段の創出 >>> バス待ち環境改善の要望

バス停留所へのベンチ設置

- 設置場所の提供
- 設置費用の捻出
- 維持管理

8 その他課題

共創の窓口

行政課題を解決する、
民間からの提案を受け付けます！



府中市ホームページ
特設ページ

「共創の窓口」テーマ No.1

写真さえあれば申請できる！
マイナンバーカード交付率
を向上させたい！



「共創の窓口」テーマ No.2

保育所にも多文化共生を。
外国人の保護者に渡す手紙などの
多言語対応をしたい！



「共創の窓口」テーマ No.3

自転車などの交通事故を減らしたい！
効果的な交通安全啓発
アイデアを募集！



「共創の窓口」テーマ No.4

災害時避難所×DX！
受付をスマート化し、
人に寄り添う
避難所運営をしたい！



「共創の窓口」テーマ No.5

公園の魅力をシェアしてほしい！
遊具などの写真を投稿できる
プラットフォームづくり！



「共創の窓口」テーマ No.6

「心のバリアフリー」で、
高齢者や障害者など全ての人が、
相互理解を深め、
支え合うまちへ！



ご応募よろしくお願ひします！

提案応募は多摩信用金庫
ホームページより

府中市

計画課 交通企画担当

〒183-0056 東京都府中市寿町1-5府中駅北第二庁舎7階

042-335-4325

E-MAIL:TOSIKEI01@CITY.FUCHU.TOKYO.JP